

緊急！号外



麻疹（はしか）に要注意！

関西を中心とした麻疹（はしか）の流行拡大が止まらない

この冬、あべのハルカスや新幹線等で起こった「麻疹（はしか）」の感染から、大阪府・大阪市を中心に・・・今も感染が広がっています。

【麻疹（はしか）の症状とは・・・】

要注意 麻疹（はしか）の初期症状は、かぜに似ている！

麻疹（はしか）に感染すると、10～12日の潜伏期間をへて、突然、高い発熱（38度前後）が2～4日続き、かぜのような症状（咳やくしゃみ、鼻水）があらわれます。

その後、耳の後ろ、首、おでこなどに発疹が出始め、翌日には、顔面全体、うでや足にもひろがってきます。発疹にともない高い熱が再びでます。

発疹が出てから、3～4日後頃には熱も下がり、赤黒くなった発疹のあとも、だんだん薄くなってきます。（あとがしばらく残ることがあります。）

症状が出てから、1週間～10日ほどで回復します。

1人の感染者が周囲の免疫を持たない人に感染させる人数は、麻疹（はしか）の場合12人～18人にも上ると考えられています。

インフルエンザの6倍・・・インフルエンザですら2～3人

麻疹（はしか）は、空気感染します。

同じ部屋にいた場合、距離に関係なく、感染する可能性があります。

また、麻疹（はしか）は、発熱の1日前から他者への感染力が生じ、発疹が出始めてからが最も感染力が強まります。

麻疹（はしか）かも？と思ったら、すぐに病院での診察を受けてください。

病院に行く際には、「麻疹（はしか）の疑い」があることを電話等で事前に連絡し、病院等の指示に従って受診してください。

（麻疹（はしか）にかかった場合、学校は出席停止になります。）

麻疹（はしか）にかからないためには・・・**ワクチンの接種が有効です。**まずは自分の予防接種歴を確認しましょう。麻疹ワクチンまたはMRワクチンを2回接種していると、感染する可能性が低くなります。